

Hm² 助成団体決定!



ひと・まち
広島未来づくり
ファンド
ふむふむ
Hm²

平成29年5月13日(土)、合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)にて、公益信託広島市まちづくり活動支援基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)」第15回助成事業の公開審査を行いました。

今回の助成事業には、17団体(団体育成助成部門2団体、まちづくり活動発展助成部門15団体)からの応募がありました。

このうち、育成部門は書類選考で2団体を決定。発展部門は15団体が書類審査を通過後、公開審査会に臨み、創意工夫を凝らしたプレゼンテーションを行いました。

(審査結果は下表のとおりです。)

今後、助成団体による活動状況についての中間発表会を開催します。どなたでもご覧いただけます。

中間発表会

●日時: 11月12日(日)午後1時~4時半(予定)

●場所: 合人社ウェンディひと・まちプラザ
(まちづくり市民交流プラザ)北棟ギャラリー

団体育成助成部門

団体名	活動企画案内	助成金額
白い杖SOSシグナルをひろめる会広島	白杖SOSシグナルを広く視覚障害者の事故をなくす	4.4万円
ひろしま相続・後見サポートセンター	相続・後見無料相談会及び公証人講演会	3.3万円
計2団体		7.7万円

まちづくり活動発展助成部門

団体名	活動企画案内	助成金額
真亀一丁目花の会	団地を花いっぱい	12.2万円
広島湾岸トレイル協議会	広島湾岸トレイルの広報、開発、維持管理、運営	46.2万円
黄金山さくらの会	黄金山のさくらを維持・再生させよう。「さくらの博物館」にしよう	12.8万円
アリスガーデンパフォーマンス広場事業実行委員会	広島インディーズの祭典 INDIKET'17	35万円
影絵コースワークショップ	[小さな折りの影絵展]	33.2万円
特定非営利活動法人 虹橋の会	会の設立15周年を迎え、更にまちづくり・国際交流活動を続	31.7万円
笑顔つながり隊	子育てと健康と地域をつなぐ活動	35.2万円
特定非営利活動法人 NPO狩留家	狩留家のまちづくり	40.4万円
牛田三学区活性化フォーラム	牛田かうちゃんまつり・スタンプラリーの開催	47.5万円
ひろしまSUPクラブ	MIZBE活性化大作戦	42.4万円
計10団体		336.6万円

寄付のお願い

ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)は、市民・企業・行政等が力を合わせて、市民のまちづくり活動を長期にわたり支えていくために設けられた基金です。私たちの住む広島をよりよくしていくために、できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いします。

振込先 広島銀行広島市役所支店/別段預金 No.3000017

口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口

専用の振込用紙をご使用いただければ、手数料はかかりません(ただし、広島銀行の窓口からの振込に限ります)。広島銀行の振込用紙を使用、又は他の金融機関からの振込の場合、手数料は自己負担となります。

※この公益信託への寄付に対して税の減免はございません。

※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日(休日の場合は翌営業日)に基金へ寄付させていただきます。



▲第15回助成事業公開審査会



▲第15回助成事業公開審査会

公益信託広島市
まちづくり活動支援基金
ひと・まち広島
未来づくりファンド
ふむふむ
Hm²

(公財)広島市文化財団では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、市民、企業、行政の協働によるまちづくりを推進するための仕組みづくりとして、公益信託による基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm²(ふむふむ)」を設けています。

この基金は、心豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っており、助成先は、学識経験者などで構成する運営委員会が公開審査し、決定します。

これまでの助成団体や助成額等については、(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部のホームページでご覧いただけます。

また、基金では多くの皆様からの寄付をお願いします。

HP <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>



基金の愛称「Hm²(ふむふむ)」とは…

【ひと(Hito)まち(Machi)広島(Hiroshima)未来づくり(Miraizukuri)ファンド】の略で、頭文字(HMHM)をとって「ふむふむ」と読みます。【ひと】と【まち】をつなぎ、【広島】の【未来】を創造するファンドで、みんなが「ふむふむ」と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。

Hm²助成支援団体のご紹介

黄金山さくらの会

事務局 加用 誠男さん

昭和34年に植樹されてから、毎年春になると見事な桜並木を見せてくれる広島市南区黄金山。この黄金山の桜を後世に残す目的で、平成17年に結成されたのが「黄金山さくらの会」です。現在、正会員と賛助会員合わせて約240人が活動しています。



▲黄金山から見える風景

「昭和34年にテレビの送信所が黄金山の頂上に建設されることになり、その工事用道路路地に地元住民の手によって約4千本の桜が植樹されました。しかし、その植樹から50年近く経ち、当時植えた桜の約90%が寿命を迎え枯れ始めました。そこで、何とかしなければと地元住民が奮い立ち結成しました」と事務局の加用誠男さん。

広島市内でも有数の桜の名所の再生活動

結成後、まずは桜の本数を数え、同時に一本一本木の状態を確認。てんぐ巣病にかかっている枝の剪定作業なども行いました。さらに、黄金山周辺の方々に支援チラシを配布して、寿命を迎えた桜の代わりに、新たな苗を植えるための募金活動にも取り組みました。

「平成20年以降、毎年10~20本ずつ新たな桜の苗を植えています。植樹の際には、メンバーに加えて、黄金山を取り囲む4つの小学校(仁保、黄金山、丹那、楠那)を卒業する生徒に毎年交代で参加してもらっています。卒業の記念に植樹してもらうことで、自分たちが大人になったときに思い出して、会の活動に協力してもらいたいとの願いも込めています」。

また広島市内でも有数の桜の名所として知られている黄金山を、さらに魅力あふれる場所にするためにソメイヨシノだけでなく、河津桜や紅しだれ桜、カンヒザクラなど色々な種類の桜を植樹。現在では16種類の桜が植えられており、短い期間ではなく、2月から5月まで長い期間に渡って桜を楽しめる「さくらの博物館」にする活動にも取り組んでいます。

「植樹から長い年月が経つと、ただ木が枯れるだけでなく、雑木が生い茂り、頂上付近から見えていたまち並みや、美しい瀬戸内海の島々も見えなくなってしまいます。さまざまな活動を行政と協力しながら一緒に進めることで、景観の維持にも繋がっていきたくですね」と加用さんは、今後について語ってくれました。



▲桜の植樹の様子

ひろしま SUP クラブ

代表 西川 隆治さん

6本の川が流れ、日本一の数を誇るおよそ350カ所の雁木が残されている広島市中心部。この広島の川を舞台に、SUP(スタンドアップパドルボード)を普及させようと取り組んでいるのが、平成27年に結成された「ひろしまSUPクラブ」です。「誰でも手軽に始めることができるSUPを通して、広島のみならず新しい楽しみ方、川の魅力を感じてもらいたいと思い結成しました」と代表の西川隆治さん。SUPは、比較的安全性のあるサーフボードの上に立ちバランスを取りながら漕ぐため体幹が鍛えられ、空気が膨らませるタイプのボードはコンパクトに収納できるので、容易に楽しめるウォータースポーツとしても近年、日本を始め世界中で愛好者が増えているそうです。



▲フラワーフェスティバルで川の上からパレード

<https://www.facebook.com/hiroshimasupclub/>

上で行う水上ヨガなどを実施。昨年は、広島で5月に開催されるフラワーフェスティバルで川の上からパレードに参加し、広島東洋カープ優勝パレードにも川の上から声援を送るなど、SUPを通して広島の川の新しい楽しみ方や、まちの魅力発信に取り組んでいます。

「普段見慣れたまちも、川面から眺めるとまたひと味違った雰囲気を楽しめます。そして、そんなSUPを楽しむ姿に道行く人たちが足を止め、少しずつですがSUPの存在も浸透してきていると思います。今後は、SUPを広島のカルチャーとして普及させるだけでなく、活動する上で欠かせない雁木の保全活動にもつなげていきたいと考えています。雁木付近の清掃活動を行うと同時に、歴史的な建築遺産でもある広島の雁木の存在意義も学び、多くの市民に伝えることにも取り組んでいければ」と、西川さんは次世代につながる活動についても語ってくれました。



▲2016年広島東洋カープ優勝パレード時の様子



▲SUPを楽しんでいる様子

広島ならではの川の魅力と価値を伝える

現在会員は約100人。それぞれが仕事終わりや休日などの好きな時間に、広島市西区楠木町にある艇庫から、ボードを持って川へ繰り出し、各々が決めたコースに漕ぎに出掛けています。またクラブ全体の活動としては、本川で子ども体験会や、ボードの



情報の森



生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

会場 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)

申込方法 (1)電話またはファクスにより①希望講座名または大学名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(電話番号、ファクス番号)をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送(はがき等)による受付は行っていません。(2)受付時間:月～金(祝日を除く)午前8時半から午後5時15分まで。(来所の場合は午前9時半から)。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています。(3)申込開始日が講座によって異なります。申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

申込・問合せ (公財) 広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係 〒730-0036 中区袋町6番36号 ☎082-541-5335 ☎082-541-5611

[シティカレッジ]

広島工業大学	講座名	私たちの未来を拓く情報技術
	日時	10/5・10/19・10/26・11/2 木曜 18:30～20:00(全4回)
	対象・定員	高校生、大学生、社会人 50人
比治山大学	講座名	芸備の民衆生活と文化
	日時	10/21・10/28・11/4・11/11・11/18 土曜 14:00～15:30(全5回)
	対象・定員	社会人 100人
広島経済大学	講座名	ヨーロッパの諸相—いま・むかし—
	日時	11/7・11/14・11/21・11/28 火曜 18:00～19:30(全4回)
	対象・定員	社会人 60人
広島国際大学	講座名	かしこい患者学シリーズⅡ
	日時	11/18・12/2・12/9・12/16 土曜 13:00～14:30(全4回)
	対象・定員	社会人 50人

広島国際学院大学	講座名	異文化への視点Ⅱ
	日時	12/2・12/9・12/16 土曜 10:30～12:00(全3回)
	対象・定員	高校生、大学生、社会人 50人
	受講料	無料
申込開始日	11月1日から	

リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、市民の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。

広島大学大学院との連携講座 リテラ「21世紀の人文科学」講座2017 「日本と中国、何が同じで何が違うのか?」

古来より日中両国が深い関係にあったことは、今さら言うまでもありません。東アジア世界のなかで、中国の制度や宗教などさまざまな影響を受けて日本社会が成立してきたにもかかわらず、社会のあり方・人々の行動様式にはかなり大きな差が見られます。いったいその差はどこから来たのでしょうか。それぞれの歴史的個性とは、何なのでしょう。

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディアスタジオ

定員 100人(定員を超える場合は抽選)

受講料 750円

対象 広島市内に在住か通勤・通学の方

申込方法 10月2日(月)から申込受付開始。申込開始日以前は受付できません。はがき(1人1枚)に①講座名②住所③氏名(ふりがな)④電話番号を記載のうえ、下記宛先へお送りください。

[宛先] (公財) 広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課

「リカレント講座(広島大学大学院)」係 〒730-0036 中区袋町6番36号

[リカレント講座]

第1回	日時	12月2日(土) 13:30～15:00
	テーマ	中国の歴史的個性 —政治と社会の仕組みから見えてくるもの—
第2回	日時	12月2日(土) 15:10～16:40
	テーマ	日本社会の深淵 —イエとムラがもたらしたもの—

申込締切 10月31日(火)【必着】
問合せ (公財) 広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係 ☎082-541-5335

イベント

ヒロシマの心を世界に2017

次世代を担う青少年による平和のメッセージの発信を中心とした平和文化イベントを開催し、被爆の記憶の風化を防ぐとともに、世界恒久平和の実現を願うヒロシマの心を訴えます。

内容 広島市立舟入高等学校演劇部公演「一輪の花の幻」(原作/原民喜)、ひろしま子ども平和の集い、青少年国際平和未来会議2017ヒロシマ、お茶席、折り鶴教室、絵手紙ピースメッセージ、広島市立基町高等学校創造表現コース「平和の鉛筆画展」など

日時 8月6日(日) 午前9時～午後5時
場所 広島国際会議場(広島市中区中島町1番5号 平和記念公園内)

入場料 無料

問合せ 広島市市民局市民活動推進課 ☎082-504-2746



▲舟入高校演劇の様子

広島ジュニアマリンバアンサンブルコンサートVol.27

小学生から高校生まで約20人の子どもたちが「世界中の平和を願って」精一杯演奏します。クラシックや映画音楽、和太鼓やダンスを取り入れた明るく元気な曲など、小さなお子さまから高齢者の方まで皆さまが見て、聴いて楽しんでもらえるプログラムです。約50人による大人のマリンバオーケストラもお楽しみください。

日時 8月11日(金・祝) 午後2時開演(午後1時半開場)

場所 JMSアステールプラザ大ホール

(広島市中区加古町4番17号)
入場料 前売1,000円/当日1,200円(全席自由)
問合せ ☎082-271-1477(浅田)
URL http://marimba.hiroshima.jp/



▲広島ジュニアマリンバアンサンブルの皆さん

第14回ふれあい障害者登山～三原市・竜王山(445m)～に登ろう

障害を持った仲間と登山をたのしみませんか?

今回は、三原市・竜王山へ行きます。広島勤労者ハイキングクラブやまほうしやボランティアの協力で登山します。車椅子の方や、視覚障害者、聴覚障害者、みんなで楽しめます。山頂で、交流しながら食べる「やまほうし製豚汁」は最高ですよ!

日にち 10月1日(日)
※雨天中止(中止連絡あり)

集合・解散時間 午前8時15分集合午後4時半解散

集合・解散場所 JR広島駅北口タクシー乗り場周辺

参加費(予定) 一般1,500円、中学・高校生1,000円、3歳～小学生500円
※集合場所までの交通費は各自でご負担ください。

申込締切 8月31日(木)までに下記、問合せ先にお申込みください。申込多数の場合は締切日前に申込を終了する場合があります。

申込・問合せ 全国障害者問題研究会広島サークル

☎090-1356-5862(南家(なんげ))

手話入門講座

聴覚障害者との大事なコミュニケーションの手段である「手話」。その生き生きとした表現方法を私たちと一緒に学んでみませんか?まずは自己紹介から、ゆっくりと始めてみましょう。

日時 9月13日(水)～11月29日(水)
毎週水曜日(全12回)
午後7時～8時45分

場所 広島市中区地域福祉センター大会議室

参加費 2,000円(テキスト代・資料代)

定員 40人(抽選)

内容 手話実技(自己紹介、感情表現ほか)、記念講演など

申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話(携帯)番号、職業を記入のうえ、下記申込先まで郵送してください。

申込締切 9月4日(月)【必着】
申込・問合せ 〒730-0051 広島市中区大手町四丁目1番1号大手町平和ビル5階広島市中区社会福祉協議会「手話入門講座」係
☎082-249-3114 ☎082-242-1956

第23回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催!“スポーツの秋、みんな広域公園に集まれ～!”

毎年、6万人以上の市民が参加してスポーツを楽しむ一大イベント!

伝承あそびや20種目以上体験できるニュースポーツコーナー、自分の体力年齢がわかる新体力テスト、家族で参加できるウォークラリーや3歳から参加できる50mかけっこもあり。ライブやグルメ、さらに豪華景品の当たる抽選も!

参加無料!!家族や友達とスポーツを通して元気に遊ぼう!

詳細は、広島市スポーツ協会HPをご覧ください。

日時 10月8日(日) 午前9時～午後4時
場所 エディオンスタジアム広島(広島市安佐南区大塚西5丁目1番1号)ほか

問合せ 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会(公益財団法人広島市スポーツ協会内)
☎082-243-0579

URL http://www.sports-or.city.hiroshima.jp



▲ニュースポーツ体験の様子

第9回ヘア&ふれあいファッションショー

高齢者・障害のある方、長期療養中の方をモデルとしてウエディングドレスや打掛花嫁・振袖などの衣装を身につけてトータルビューティーファッションショーを行います。美容師有志がボランティアで着付け・ヘア・メイクを担当します。美しく大変身されたモデルさんと“心ときめくすてきな笑顔”“おしゃれの効用”を共有できるファッションショーです。

日時 10月9日(月・祝) 午後1時開演
場所 広島市総合福祉センター5F(広島市南区松原町5-1BIG FRONTひろしま)

入場料 500円

問合せ ファッションセラピーの会ヒロシマ(ビューティーイトー内)

☎082-293-1471
広島市ボランティア情報センター
☎082-264-6408



▲ファッションショーの様子

青少年センターからのお知らせ

①劇団小豆組第六回本公演

劇団旗揚げ10周年を記念して、2ヶ月連続で公演を行い、旗揚げメンバーの田中暁弘と橋村基子が、演出と主演を交互に担当します。作品テーマは「天草四郎」です!

日時 9月16日(土) 午後6時半開演
17日(日) 午後1時半開演/10月14日(土) 午後6時半開演・15日(日) 午後1時半開演

入場料 一般/前売2,000円(当日2,500円)、高校生以下/前売1,000円(当日1,500円)

共催 劇団小豆組

②第五回中国ブロック劇王決定戦

観客と審査員の投票によるコンペティション。新たな中国ブロック劇王が誕生します!

日時 11月12日(日) 午前10時～午後7時(予定)

入場料 前売 1,500 円 (当日 2,000 円)
定員 500 人
共催 広島演劇協会、(一社) 日本劇作家協会中国支部、広島市教育委員会
問合せ 広島演劇協会
☎ 090-3632-7853
または下記①②共通問合せ先へ

①②共通項目

場所 広島市青少年センター
問合せ 広島市青少年センター (広島市中区基町5番61号)
☎ 082-228-0447 ☎ 082-228-7074
※両公演の入場券を取り扱っています。

三滝少年自然の家からのお知らせ

①わくわくランド in みたき

年長児が保護者から離れ、オリエンテーリングや天体観測などの活動を通して三滝の自然を体感し、動植物や星空などの自然に親しみます。

内容 ポイントラリー、お菓子作りなど
日にち 9月16日(土)～17日(日)
定員 32人
対象 年長児(5～6歳)
※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

申込 事業名、郵便番号、住所、電話番号、名前とふりがな、性別、生年月日、保護者名を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して下記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間 8月1日(火)～8月15日(火)【必着】

②第2回三滝自然ファミリーランド

三滝の魅力ある自然を活かした野外での遊びや自然観察などを行いながら家族で自然に親しみ、個々の家族の絆を深めるとともに他の参加家族との交流を図ります。

内容 野外炊飯、キャンプファイアなど
日にち 10月21日(土)～22日(日)
定員 16家族
対象 年長児以上の子どもとその保護者
※保険料・食費・薪代・資料代などの参加費が必要となります。

申込 事業名、郵便番号、住所、電話番号、参加する家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、小学生は学年を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して下記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間 9月1日(金)～15日(金)【必着】

①②共通項目

場所 広島市三滝少年自然の家
申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家
〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20
☎ 082-238-6301 ☎ 082-238-6302

アトピックチャイルドキャンプ

アレルギー性皮膚疾患のある幼児～中学生とその保護者を対象としたリフレッシュキャンプです。海水プールカヌー体験や医師による講演、保護者交流会などを行います。

日時 9月30日(土) 午後2時～10月1日(日) 午後2時

内容 海水プールカヌー体験、医師講演会・交流会(保護者)、クラフト・ナイトプログラム(子ども)、海浜遊び、海カヌー体験

定員 60人(親子15組。申込多数の場合は抽選)

対象 アレルギー性皮膚疾患のある幼児～中学生とその家族(症状の程度は問いません)

参加費 大人一人3,200円、子ども一人2,400円、食事不要の幼児一人100円

申込方法 事業名、参加者全員の名前(ふりがな)、住所、年齢(児童生徒は学年も)、生年月日、電話番号、性別を記入し、92円切手を貼った返信用封筒(長形3号)を同封して下記申込先まで郵送してください。

申込受付期間 9月5日(火)【必着】

場所 広島市似島臨海少年自然の家
申込・問合せ 広島市似島臨海少年自然の家
〒734-0017 広島市南区似島町字東大谷182番地
☎ 082-259-2766 ☎ 082-259-2767

安佐勤労青少年ホームからのお知らせ

①第37回ユーストピアフェスタ ASA
年1回の楽しいお祭りです。ぜひ、ご来場ください。

日時 10月29日(日) 午前10時～午後3時

内容 バザー、展示、ステージ発表など
※申込不要

②毎日できる体幹トレーニング

男性・女性それぞれの体形に合った体幹トレーニング方法を学びます。

日時 8月26日(土)・9月9日(土)

[女性編] 午後3時～5時 ※女性限定
[男性編] 午後6時～8時 ※男性限定

定員 各16人
参加費 無料

③簿記3級講座
簿記3級の取得を目指す講座です。

日時 8月30日(水)～11月8日(水)
毎週水曜日(全11回) 午後6時45分～8時45分

定員 20人
参加費 3,232円

②③共通項目

対象 (1)広島市内に在住もしくは通勤の15歳から35歳までの働いている方(求職中可)、(2)近隣市町に在住で広島市外に通勤している15歳から35歳までの働いている方(求職中可)、(3)広島市内に在住もしくは通学か、近隣市町に在住の18歳以上の学生

申込方法 住所、年齢、勤め先(通学先)が確認できるものを持って下記申込先まで来館、会員登録してお申込みください。

①～③共通項目

場所 安佐勤労青少年ホーム
申込・問合せ 安佐勤労青少年ホーム(広島市安佐南区大町東三丁目25番12号)
☎ 082-879-1512

広島市高齢者作品展「達人たちの夢2017」

60歳以上の方が創作した公募作品、約200点を展示します。「人生の達人」の皆さんの心あたたまる力作をごらんください。

内容 日本画・洋画・書道・写真・工芸・手芸の作品展(全期間)、シルバーアンサンブルコンサート(23日11時～)、人材バンク発表会(23日午後:楽器演奏、手品、紙芝居、似顔絵等)、体験・健康コーナー(29日～10月1日)など

日時 9月23日(土・祝)～10月1日(日) 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ



▲作品展(ギャラリー)の様子

ラザ(まちづくり市民交流プラザ) 4階
ギャラリーほか

問合せ (公財) 広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係
☎ 082-541-5335

お知らせ

「広島市災害通訳ボランティア」登録のご案内

大規模な災害が発生したときに、日本語の理解が不十分でコミュニケーションをとることなどが困難な外国人市民への支援が必要となります。

「災害通訳ボランティア」は、外国人市民からの相談や問い合わせの通訳、公的機関の依頼に基づく翻訳などの活動を行っていただく方です。ぜひ、登録にご協力ください。

対象 18歳以上の方(高校生を除く。)で、日本語を母語とする方は他言語で、日本語以外を母語とする方は日本語で、日常生活に困らない程度の会話ができる語学力を有する方。

活動内容 ①広島市災害多言語支援センター(広島市災害対策本部が設置された時に設置)での外国人からの相談・問い合わせの通訳②同センターでの公的機関の依頼に基づく通訳・翻訳③生活避難場所等での通訳④外国人市民を対象とした防災啓発活動、防災訓練等での通訳

登録方法 所定の登録申込書を下記問い合わせ先まで提出してください。申込書は右記広島市ホームページからダウンロードできます。ホームページからも申込可能です。

その他 ①登録ボランティアの方が活動中に、事故によりけがをされたり、他人に損害を与え賠償責任を負った場合は、広島市が加入する保険からその経費を負担します。②登録ボランティアの方の活動に要する交通費は、広島市が負担します。なお、ボランティア活動への報酬はありません。③広島市が開催する研修会に参加していただきます。

問合せ 広島市市民局人権啓発課多文化共生担当
☎ 082-504-2165、082-504-2105
☎ 082-504-2609

MAIL jinken@city.hiroshima.lg.jp

URL

http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1431934009576/index.html

プラザ主催事業のご案内

年に一度の「まちづくりの祭典」 「まちづくり市民交流フェスタ」

市民活動や生涯学習活動などに取り組んでいる団体・グループやまちづくりボランティア人材バンクの登録者が、日頃の活動成果の発表や活動の紹介、情報発信などを行います。展示やステージ発表のほか、バザー、映画上映、体験コーナーなど大人から子どもまで楽しめる盛りだくさんの内容でみなさんのご来場をおまちしております。

日時 10月14日(土)・15日(日)
午前10時半～午後3時半(予定)
※詳細は当プラザホームページまたは、配布のチラシでご確認ください。

楽し人(タノシビト)のためのあそびCafe

毎月第3土曜日に気軽に喝茶を飲みながら、相談員のみなさんに余暇を充実させるお話を聞いたり、余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスが受けられます。

日時 8月19日(土)、9月16日(土)、10月21日(土)、11月18日(土) いずれも午後2時～3時半

※受付開始は午後1時半～

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 南棟1階ロビー

相談員 広島県余暇プランナー協会会員

各種パソコン講座

パソコン基礎、デジカメ写真の活用など(全4講座)

申込方法 往復はがき、ファクスまたはメール(m-plaza@cf.city.hiroshima.jp)で講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(ファクスでお申込みの方はファクス番号)を記入のうえ申込期間内に合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)へお申込みください。①～③の講座は、託児があります。託児(1歳半以上の未就学児)を希望の場合は子どもの年齢を記入ください。

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディア実習室

[パソコン講座]

講座名	①暮らしに活かすエクセル講座
日時	9/7,9/21,10/5,10/19,11/9,11/16 木曜(全6回) 10:00～12:00
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	7,000円(テキスト代込み)
受付期間	7月15日～9月1日(必着)
講座名	②暮らしに活かすワードの講座
日時	9/7,9/21,10/5,10/19,11/9,11/16 木曜(全6回) 13:30～15:30
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	7,000円(テキスト代込み)
受付期間	7月15日～9月1日(必着)
講座名	③デジカメ写真の活用講座
日時	9/8,9/22,10/6,10/20,11/10,11/17 金曜(全8回) 10:00～12:00
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	7,000円(テキスト代込み)
受付期間	7月15日～9月1日(必着)
講座名	④Excel応用 マクロ(VBA)の基礎
日時	9/15,9/22,9/29,10/6,10/20,10/27 金曜(全6回) 19:00～21:00
対象	Excelの基本操作ができる方
受講料	6,500円(テキスト代込み)
受付期間	7月15日～9月1日(必着)

パソコンサロン

基本的なパソコン操作に自信のない方を対象にパソコンを無料開放します。会場にはICTボランティアがいますので、わからないことがあれば気軽におたずねください。

日時 原則、偶数月の日曜日 午後1時半～4時半

参加費 無料

申込 不要

※パソコンの開放台数は20台
※パソコンの持込みはご遠慮ください。

場所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ) 北棟6階マルチメディア実習室

「プラザ主催事業のご案内」に関する申込・お問合せは・・・

広島市まちづくり市民交流プラザ
〒730-0036
広島市中区袋町6番36号
(合人社ウエンディひと・まちプラザ)
☎ 082-545-3911
☎ 082-545-3838



まちづくりボランティア「人材バンク20周年祭」開催報告

5月3・4・5日に合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)を会場に「人材バンク20周年祭」を開催しました。22のステージプログラムと20の体験・展示コーナーでは、普段は別々に活動するボランティア登録者が一堂に会してその達人ぶりを披露し、市民の皆さんに見て体験していただくことができました。

まちづくりボランティア人材バンクは、仕事や趣味などで身につけた知識や技術、ノウハウを生かしたいボランティア登録者と、地域団体やグループ・サークル等でのまちづくり活動の中で、アドバイスがほしい、教えてほしいと思った皆さんをつなぐ制度として、平成9年に発足し、今年で20周年を迎えました。



これまで、ボランティア登録者は、自分たちのボランティア活動を広くPRするために自主的な発表会やイベントを開催してきました。特に、『ひろしまフラワーフェスティバル』には、設立5・10・15周年の年に参加し、パレードや広場で「人材

バンクを広く市民の皆さんに知ってもらって、ボランティア活動の機会を増やそう」とPR活動を行ってきました。20周年の今年も、自然とボランティア登録者の中から「フラワーフェスティバルに参加してPRしよう」との声があがり、年明け早々から準備に取り掛かりました。登録者全員へ参加と協力を呼びかけ、どこで、どんな内容のPRイベントをするのか、実行委員会で協議を重ね「人材バンク20周年祭」の開催にたどり着きました。

フラワーフェスティバルにおでかけの途中にふらっと立ち寄られた皆さんも、ステージで次々と披露される達人技に驚き、短時間で手軽に楽しめる体験コーナーへ自由に参加し、『笑顔でふれあう皆んなの広場』を楽しんでもらうことができました。3日間で延べ2,500人余もの方に来場いただき、「まちづくりボランティア人材バンク」制度とボランティア登録者の活動を広くPRすることができたと思います。

まちづくりボランティア人材バンクには、平成29年6月1日現在で254人、288件の登録があります。皆さんのまちづくり活動をお助けできる登録者がきっと見つかるはずです。登録者の紹介は、まちづくり市民交流プラザまでお気軽にご相談ください。



▲当日の様子

まちづくりボランティア人材バンクには、平成29年6月1日現在で254人、288件の登録があります。皆さんのまちづくり活動をお助けできる登録者がきっと見つかるはずです。登録者の紹介は、まちづくり市民交流プラザまでお気軽にご相談ください。

まちづくりボランティア人材バンクには、平成29年6月1日現在で254人、288件の登録があります。皆さんのまちづくり活動をお助けできる登録者がきっと見つかるはずです。登録者の紹介は、まちづくり市民交流プラザまでお気軽にご相談ください。

募集しています!

「らしく『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「11月下旬発行予定」です。12月以降の情報をお待ちしています。下記、発行者までお送りください。[9月末日必着]

合人社ウエンディひと・まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)

- 開館時間
午前9時30分～午後10時
- 休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日
- 交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分
- ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>
- ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>
- E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす利用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

〒730-0036 広島市中区袋町6-36
TEL:082(545)3911(代表)
TEL:082(545)3913(施設予約受付専用)
FAX:082(545)3838

